

学校法人呉学園 専門学校日本デザイナー学院の学校情報(2017年度)

## 1、学校の概要、目標及び計画

### 【設置者】

学校法人呉学園(理事長 宋 成烈)

### 【所在地】

東京都渋谷区桜丘町4-16

### 【連絡先】

TEL 03-3770-5581

### 【校長】

野口 朝夫

### 【学校の沿革】

1965年 日本デザイナー学院設立 初代学院長 山名文夫

1969年 各種学校として認可

1977年 専門学校として認可 専門学校日本デザイナー学院に校名変更 学校法人呉学園設立認可

### 【教育理念】

『「超実践教育サービス」の提供を通して、自立的で個性豊かなクリエイターを育成し、社会に新しい価値を創造し、共に成長する』(Real Education=実践に即した教育)。

### 【教育目標】

「生活と文化に携わる有能なクリエイターを育成する」ことを目的とする。職能上必要とされる技能を履修させ、教養を積み、同時に人間形成に努め社会人としての自覚と責任を持つ人材の育成を使命とする。

## 2、各学科等の教育

### 【入学者に関する受入方針】

出願資格として、

- 1、高等学校を卒業または卒業見込みの者。
- 2、文部科学省の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- 3、外国において12年の学校教育課程を修了した者。
- 4、本学が高等学校卒業と同等の学力があると認める者。
- 5、専門課程デザイン研究科は、専門課程・短期大学等において2年修了をした者。
- 6、専門課程2年次編入希望者は、専門課程・短期大学等において1年以上(850時間以上)を履修した者。  
(編入学定員 若干名)
- 7、専門課程3年次編入希望者は、専門課程・短期大学等において2年以上を修了した者。  
(編入学定員 若干名)

上記の出願者に対し、AO、学校推薦、自己推薦、指定校推薦、一般入学試験を実施し、書類審査、人物評価(面接)等総合的に審査を行ない、本校が求める人材に対して入学を許可する。

### 【学科別情報】

#### ○ 専門課程 1部 ビジュアルデザイン科

修業年限 3年

入学定員 30名 総定員 90名

目標資格 CGクリエイター検定、WEB検定、色彩検定、DTP検定 等

主な進路 WEB制作、映像制作、広告制作、パッケージデザイン、イラストレーション、雑貨デザイン 等

学生数 45名

○ 専門課程 1部 グラフィックデザイン科

修業年限 2年

入学定員 40名 総定員 80名

目標資格 色彩検定、DTP検定、WEB検定 等

主な進路 WEB制作、映像制作、広告制作、パッケージデザイン、イラストレーション、雑貨デザイン 等

学生数 57名

○ 専門課程 1部 シブヤプロダクツ科

修業年限 2年

入学定員 25名 総定員 50名

目標資格 色彩検定、DTP検定、CGクリエイター検定 等

主な進路 企画制作、SPマーケティング、キャラクターデザイン、パッケージデザイン、雑貨デザイン 等

学生数 15名

○ 専門課程 1部 イラストレーション科

修業年限 2年

入学定員 70名 総定員 140名

目標資格 色彩検定、DTP検定、等

主な進路 イラスト制作、キャラクターデザイン、広告制作、絵本制作 等

学生数 144名

○ 専門課程 1部 コミックイラストレーション科

修業年限 2年

入学定員 40名 総定員 80名

目標資格 色彩検定、DTP検定、等

主な進路 コミックイラスト制作、キャラクター制作、絵本制作 等

学生数 72名

○ 専門課程 1部 マンガ科

修業年限 2年

入学定員 80名 総定員 160名

目標資格 色彩検定、DTP検定、等

主な進路 マンガ家、コミックイラスト制作、等

学生数 96名

○ 専門課程 1部 インテリアデザイン科

修業年限 2年

入学定員 40名 総定員 80名

目標資格 商業施設士、インテリアプランナー、インテリアコーディネーター等

主な進路 ショップデザイナー、ディスプレイデザイン、住空間デザイナー、家具、コーディネーター 等

学生数 24名

○ 専門課程 2部 グラフィックデザイン科（グラフィックデザインコース、イラストレーションコース）

修業年限 2年

入学定員 50名 総定員 100名

目標資格 色彩検定、DTP検定、WEB検定

主な進路 広告制作、キャラクター制作、イラストレーション、パッケージデザイン、雑貨デザイン、WEB制作 等

学生数 31名

○ 専門課程 2部 マンガ科

修業年限 2年

入学定員 30名 総定員 60名

目標資格 色彩検定 等

主な進路 マンガ家、コミックイラスト 等

学生数 16名

## 【カリキュラム】

○学科ごとのカリキュラムの概要

専門課程1部 ビジュアルデザイン科

専門課程1部 グラフィックデザイン科

専門課程1部 シブヤプロダクツ科

専門課程1部 イラストレーション科

専門課程1部 コミックイラスト科

専門課程1部 マンガ科

専門課程1部 インテリアデザイン科

専門課程2部 グラフィックデザイン科

専門課程2部 マンガ科

## 【成績評価】

各教科において2/3以上出席し、所定の課題を提出した上で、提出作品の平均点が60点以上を合格とし単位を与える。

A:80点以上(特に良い) B:70点以上(良い) C:60点以上(普通) B:70点以上(良い) C:60点以上(普通)

## 【進級・卒業条件】

卒業進級時には、各教科において2/3以上出席履修したすべての科目の評価が「C」以上であること。

卒業には、卒業審査に合格することが必要。

## 【授業時間】

1限 9:20～11:40 2限 12:30～14:50 3限 15:10～17:30 4限 18:30～20:50(夜間部)

## 【学期】

4月1日～翌年3月31日(前期4月1日～9月30日・後期10月1日～3月31日)

## 【「専門士」称号付与】

専門課程1部の卒業生には「専門士」の称号が付与されます。

「1994年文部省(文部科学省)告示84号」

### 【主な就職先】

(株)アートブレイン、(株)アメージングデザイン、(株)ぱあとわん、(株)スタジオスプーン、(株)ユーキャン、(株)フィード  
(株)フォロンティア、(株)ママ、(株)クロスポイント、(株)アスコット、(株)TIAM、(株)TMC、パブレック(株)、(株)アクサム  
パブレック(株)、(株)総合デザイン、(株)カラークリエイト、(株)6次元アニメーション、図書印刷(株)、(株)ネイキッド  
YAMAGATAINTEC(株)、(株)idクリエイティブ、(株)ジーンリバティー、(株)ヘルメット、(株)千明社、(株)J-Grip

### 【就職率】

90.7%(就職希望者が61.7%。マンガ科・イラストレーション科の学生が多く、編集部担当付きが多数 いるため作  
フリーランス希望が34.8%。進学・海外留学・留学生帰国が3.5%) マンガ科では10年間で2622作品のマンガ雑誌  
掲載及び受賞者を出している。

## 3、教職員

### 【教職員数】

校長 1名、教員 21名、職員12名

## 4、キャリア教育・実践的職業教育

### 【キャリア教育の概要】

学科共通科目であるホームルーム内において、キャリアデザイン教育を行っている。

また、学校行事における委員会活動等で「社会性や協調性」を養う機会を設けている。

### 【就職指導体制】

就職指導にあたっては、クラス担任とキャリアセンターが連携しながら個別に就職指導を行っている。デビュー  
については、出版社編集部による「作品添削会」や「持ち込み企画会」などを活用しつ つ、講師と連携を保ちなが  
多くの学生をデビューさせている。

### 【実践的職業教育の概要】

職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成するため、特に職業に関連した企業等との密接な連携により、  
カリキュラム及び指導方法・教材等を検討し、より実践的な職業教育の確保に組織的に取り組んでいる。

## 5、様々な教育活動・教育環境

### 【主な学校行事】

4月 入学式・入学ガイダンス・健康診断・新入生国内研修・スターティングワークショップ

5月 海外研修旅行(2・3年次)

8月 夏期集中授業

9月 学園祭

10月 校外実習

2月 卒業作品展

3月 卒業式

### 【教育環境】

渋谷はクリエイター育成にとって最適な立地である。2D・3DCG・CGアニメーション・Webデザイン・映像  
タイプワークができるコンピュータ実習室を始め、木工室、製図室、撮影スタジオ等実習設備を整えている。ま  
また、作品出力機器は学生ホール、図書室にも設置している。

#### 【課外活動】

サークル活動やボランティア活動は、社会性や協調性を養う重要な活動と位置づけ支援をしている。

サークルには、軽音部・SUEZ・ecbo・スポーツ同好会などがある。また、渋谷音楽祭・多摩南部病院ホスピタル似顔絵イベント・壁画制作・伊賀上野 NINJA フェスタ、地域祭り等ポスター制作などのボランティア活動を通し貢献活動及び社会貢献活動を行っている。

#### 【校友会】

校友会は、卒業生相互の親睦をはかること、卒業生と母校との関係を綿密にし、母校の発展に寄与することを目的として設立されている。在校生向けの特別講座・学園祭へのブース出展・メールマガジンの配信など様々な活動を行っている。

### 6、学生の生活支援

#### 【学生相談】

クラス担任が定期的にかウンセリングを行い、保護者とも連絡を密にして問題解決にあたっている。

また、留学生については留学生担当者を配し、支援を行っている。

#### 【防災体制】

施設の法定消防設備点検、建築設備点検を行っている。災害時の帰宅困難者への支援対策として、保存食糧・保存飲料水簡易トイレ・簡易寝具等の災害備蓄品を常備するとともに、学生・教職員への安全対策の徹底を図っている。

## 7、 学生納付金・修学支援

### 【学生納付金(2017年度生)】

#### ○ 専門課程1部(3年制) ビジュアルデザイン科

入学金(初年度のみ)	180,000円	
授業料		800,000円
施設費		160,000円
実習費		130,000円
健康管理費	20,000円	

1年次 納入金合計 1,290,000円 2年次 納入金合計 1,110,000円 2年時 納入金合計 1,110,000円

#### ○ 専門課程1部(2年制) グラフィックデザイン科、イラストレーション科、コミックイラスト科、マンガ科、 インテリアデザイン科

入学金(初年度のみ)	180,000円	
授業料		800,000円
施設費		160,000円
実習費		130,000円
健康管理費	20,000円	

1年次 納入金合計 1,290,000円 2年時 納入金合計 1,110,000円

#### ○ 専門課程1部(2年制) 企画デザイン科

入学金(初年度のみ)	180,000円	
授業料		800,000円
施設費		160,000円
実習費		230,000円
健康管理費	20,000円	

1年次 納入金合計 1,390,000円 2年時 納入金合計 1,210,000円



○ 専門課程2部(2年制) グラフィックデザイン科 マンガ科

入学金(初年度のみ) 120,000円

授業料	380,000円
施設費	50,000円
実習費	50,000円
健康管理費	20,000円

1年次 納入金合計 620,000円 2年時 納入金合計 500,000円

【修学支援】

学生に対する経済的な支援体制は、奨学優待生制度・再進学支援金制度・親族特待生制度・本校主催の「高松マンガ・イラストグランプリ」受賞者を対象に学費の一部を減免する等本校独自の特待生制度を設け支援を行う。その他公的制度として、日本学生支援機構奨学金制度・東京都育英資金・国の教育ローンを適宜紹介・斡旋する。民間の制度として、新聞奨学生制度・提携している信販会社の教育ローン、財団法人の国際交流奨学金がある。

8、学校の財務

【財務の状況】

学校法人として教育活動の充実および持続性が必要であると考え、施設・設備の整備、教職員の研修等教育の向を図りながらも、経費全体の見直しも行い適正な財務状況を保っています。\*財務状況

9、学校評価

【自己点検・評価】

本校では、自己点検・評価に取り組み教育活動の質の向上及び学校運営の改善・強化をはかっています。

\*自己評価

【学校関係者評価】

学校関係者評価とは、学校が自ら行った「自己評価」の評価結果を踏まえ、その評価が適切に行われているかを学校関係者が行う評価。学校関係者の学校への理解促進と連携協力により、学校運営の改善を図ることを目的として実施しています。

\*学校関係者評価

10、学則

学則(2017年度)

11、職業実践専門課程の基本情報

専門課程1部 ビジュアルデザイン科

専門課程1部 グラフィックデザイン科

専門課程1部 企画デザイン科

専門課程1部 イラストレーション科

専門課程1部 マンガ科

専門課程1部 インテリアデザイン科

専門課程1部 コミックイラスト科